

2012年10月

(記載要領変更に伴う改訂)

漢方製剤

第2類医薬品

服用に際して、必ずこの説明文書をお読みください。

また、必要な時に読めるように大切に保管してください。

ツムラの漢方かぜ薬

ツムラ漢方葛根湯エキス錠A

「ツムラ漢方葛根湯エキス錠A」は、漢方処方である「葛根湯」から抽出したエキスより製した服用しやすい錠剤です。

こんな症状に効果があります

- ・さむけや発熱、首筋や肩のこわばりのあるかぜのひきはじめ。
- ・頭痛、肩こり、筋肉痛。

△使用上の注意



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師または登録販売者に相談してください
 - (1) 医師の治療を受けている人。
 - (2) 妊婦または妊娠していると思われる人。
 - (3) 体の虚弱な人(体力の衰えている人、体の弱い人)。
 - (4) 胃腸の弱い人。
 - (5) 発汗傾向の著しい人。
 - (6) 高齢者。
 - (7) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
 - (8) 次の症状のある人。
　　むくみ、排尿困難
 - (9) 次の診断を受けた人。
　　高血圧、心臓病、腎臓病、甲状腺機能障害
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性がありますので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消 化 器	吐き気、食欲不振、胃部不快感

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
偽アルドステロン症、ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

3. 1ヵ月位(感冒の初期、鼻かぜ、頭痛に服用する場合には5~6回)服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください

4. 長期運用する場合には、医師、薬剤師または登録販売者に相談してください

●効能・効果

体力中等度以上のものの次の諸症：

感冒の初期（汗をかいていないもの）、鼻かぜ、鼻炎、頭痛、肩こり、筋肉痛、手や肩の痛み

●用法・用量

次の量を、食前または食間に水またはお湯で服用してください。

年齢	1回量	1日服用回数
成人（15歳以上）	4錠	3回
7歳以上 15歳未満	3錠	
5歳以上 7歳未満	2錠	
5歳未満	服用しないでください	

〈用法・用量に関連する注意〉

小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

●成分・分量

本品 12錠中、下記の割合の葛根湯エキス(2/3量) 2.8gを含有します。

日局カッコン…………… 2.64g 日局ケイヒ…………… 1.32g

日局タイソウ…………… 1.98g 日局シャクヤク…………… 1.32g

日局マオウ…………… 1.98g 日局ショウキョウ…………… 0.66g

日局カンゾウ…………… 1.32g

添加物として日局カルメロース、日局軽質無水ケイ酸、日局ステアリン酸

マグネシウム、日局炭酸水素ナトリウム、ショ糖脂肪酸エステルを含有します。

●保管および取扱い上の注意

- 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管してください。
- 小児の手の届かない所に保管してください。
- 本剤をぬれた手で扱わないでください。ぬれた手で扱うと、錠剤の色や形がかかることがあります。
- ビンの中の詰め物は、輸送中に錠剤が破損することを防止するために入れてありますので、キャップを開けた後はすぐてください。
- ビンのキャップのしめ方が不十分な場合、湿気等の影響で錠剤が変質することがありますので、服用のつどキャップをよくしめてください。
- 誤用をさけ、品質を保持するため、他の容器に入れかえないでください。
- 本剤は生薬（薬用の草根木皮等）を用いた製品ですので、製品により多少錠剤の色調が異なることや錠剤に斑点がみられることがあります、効能・効果には変わりありません。
- 使用期限を過ぎた製品は、服用しないでください。

お問い合わせ先

本製品内容について、何かお気付きの点がございましたら、
お求めのお店または下記までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

製造販売元



お客様相談窓口
電話 0120-329-930
受付時間 9:00~17:30(土、日、祝日を除く)
<http://www.tsumura.co.jp/>